

計画段階評価対応方針（案）

【港湾整備事業】

実施箇所	解決すべき課題等	達成すべき政策目標等	複数案との比較	対応方針
<p>酒田港外港地区国際物流ターミナル整備事業(仮称)</p>	<p>・酒田港周辺の一般海域において、洋上風力発電の実施計画が進行している。</p> <p>・海洋再生可能エネルギー発電設備等の設置及び維持管理の拠点を形成する必要がある。</p>	<p>①海洋再生可能エネルギー発電設備等の設置維持管理の拠点の形成</p>	<p>【案①】外港地区(大浜)西側の護岸を撤去、岸壁を整備(新設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岸壁背後の地耐力強化、泊地浚渫、波除堤(事業実施による効果) ・海洋再生可能エネルギー発電設備等の設置及び維持管理の拠点を形成(事業実施、施設運用に伴う課題) ・港内に入射する波浪を直接受ける形状であり、大規模な波除堤の整備が必要 <p>【案②】外港地区(大浜)北側の護岸を撤去、岸壁を整備(新設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岸壁背後の地耐力強化、泊地浚渫、波除堤(事業実施による効果) ・海洋再生可能エネルギー発電設備等の設置及び維持管理の拠点を形成(事業実施、施設運用に伴う課題) ・特になし <p>【案③】外港地区南側の護岸を撤去、岸壁を整備(新設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岸壁背後の地耐力強化、泊地浚渫、波除堤(事業実施、施設運用に伴う課題) ・港内に入射する波浪を直接受ける形状であり、大規模な波除堤の整備が必要 	<p>【案②】による対策が妥当</p> <p>【理由】概算コストや施設運用面等について、案②が優位であると考えられるため。</p>